

ほけんだより 11月



2014/11/4 厚生館保育園

11月1日は立冬、22日は小雪、秋から冬へと季節が移り変わる時期になりました。朝晩、冷え込む日も多くなり、寒さに慣れていない体には、冷たい風が身にしみます。

しかし、活発に動き回る子ども達には、あまり厚着をしていると、汗をかいて、かえって風邪を引いてしまうようです。子ども達が脱ぎ着しやすく、調節しやすい服装で登園できるといいですね。

10月の感染症・・・伝染性紅斑(りんご病)が流行しています。

はと組6名 もも組3名 おひさま組1名

症状が出現した時は、すでに感染することがないので登園停止にはなりません。しかし、それ以前に感染はしているので収束に向かうには時間がかかります。手洗い、うがいで感染防止に努めます。

・・・インフルエンザ・・・

流行はまだだと思いませんか？感染症サーベランスによると墨田区の白髭団地内の小学校でインフルエンザAになったお子さんが1名出ているようです。

風邪とはどう違う？・・・

かぜは、喉の痛み、鼻汁、くしゃみせきなどの症状が中心で、関節痛などの全身症状はありません。

症状：38度以上の発熱、頭痛、関節痛、などの全身症状が起こります。また、のどの痛み、鼻汁、せきなどの症状も見られます。

治療法：抗インフルエンザウイルス薬があります。薬は医師が必要と認める場合のみ処方されますので、指示に従ってください。汗をかいたときや脱水症状を予防するために、水分を補給しましょう。

予防法：飛沫感染の対策には、咳エチケットの実施が有効です。ウイルスが体についたからといって感染するわけではありません。ウイルスのついた手で、口や鼻を触り、体内に取り込むことで感染します。接触感染の対策には、うがい、手洗いの実施が大切です。任意ですが、インフルエンザワクチンも予防法の一つです。

11月保健行事

- 4日(火)身体測定(2~5才児)
- 6日(木)4,5才児遠足引率
- 7日(金)地域ベビーマッサージ・育児相談
- 11日(火)身体測定(0,1才児)
- 14日(金)地域ベビーマッサージ・育児相談
- 17日(月)地域・全園児内科健診
- 18日(火)歯科健診(幼児)
- 19日(水)歯科健診(乳児)
- 21日(金)地域ベビーマッサージ・育児相談
- 28日(金)地域ベビーマッサージ・育児相談

※歯科健診は朝、9:00から開始しますので、必ず9:00までには登園してください。

登園させても大丈夫？
こんなときは、登園を控えましょう

登園を控えたほうが望ましい場合

嘔吐編

- 24時間以内に2回以上の嘔吐がある
- 嘔吐に伴い、いつもより体温が高め
- 食欲がなく、水分もほしがらない
- 機嫌が悪く、元気がない
- 顔色が悪く、ぐったりしている

◎気になる症状が見られるときは、医療機関を受診しましょう。



登園を控えたほうが望ましい場合

せき編

前日に発熱がなくても

- 夜間、しばしばせきのために起きる
- ゼーゼーしたり（喘鳴）呼吸困難がある
- 呼吸が速い
- 37.5℃以上の熱を伴っている
- 元気がなく、機嫌が悪い
- 食欲がなく、朝食・水分がとれない
- 少し動いただけで、せきがでる

◎気になる症状が見られるときは、医療機関を受診しましょう。



登園を控えたほうが望ましい場合

下痢編

- 24時間以内に2回以上の水様便がある
- 食事や水分をとると、下痢がある（1日に4回以上の下痢）
- 下痢に伴い、体温がいつもより高い
- 朝、排尿がない

◎気になる症状が見られるときは、医療機関を受診しましょう。



登園を控えたほうが望ましい場合

発熱編

* 発熱期間と同日の回復期間が必要です。

- 朝から37.5℃を超える熱とともに
 - 元気がなく機嫌が悪い
 - 食欲がなく朝食・水分がとれていない
- 24時間以内に解熱剤を使用している
- 24時間以内に38℃以上の熱がでていた

1歳以下の乳児の場合は上記プラス…

- 平熱より1度以上高いとき（38度以上あるとき）

◎気になる症状が見られるときは、医療機関を受診しましょう。



登園を控えたほうが望ましい場合

発しん編

- 発熱とともに発しんがあるとき
- 今までになかった発しんがでて、感染症が疑われ、医師より登園を控えるよう指示されたとき
- 内炎のため食事や水分がとれないとき
- とびひ

- 顔等で、患部を覆えないとき
- 浸出液が多く、他児への感染のおそれがあるとき
- かゆみが強く、手で患部をかいてしまうとき

◎気になる症状が見られるときは、医療機関を受診しましょう。

